

# これであなたも芸術家!

日時:令和5年8月20日(日)9時～ 場所:宮前区役所 4階大会議室

夏休み恒例の絵画教室が開かれました。参加人数は35名と少なめとなりましたが、低学年・未就学の初めて参加した子どもたちが多いのが印象的でした。

ボランティアの佐藤 貴房さん 田島 樹春さんのアドバイスを受けながら、それぞれ真剣に作品と向き合う姿は毎年変わらないものでした。

昨年も参加してくれた子どもが何人かおりましたので、来年に向け参加者が増えるように創意工夫した企画運営をしていきたいと思ひます。

今年度絵画教室から作品展への出品は16点ありました。

作品展当日は皆さんお誘い合わせの上、沢山のご来場をお待ちしております。

また12月1日よりホームページからも閲覧出来ます。

是非ご覧ください。(11月30日迄は昨年作品の掲示になっております) オンライン作品展はこちら→



## ●●●「第38回 宮前地区青少年作品展」●●●

おつまれ!!

未来の芸術家

【サブタイトルデザイン賞】五月女那由多さん(小5)



【マスコットキャラクター賞】富田才来さん(小5)

### 作品募集・開催のお知らせ 展示日:令和5年11月19日(日)

●会場:宮前区役所4階大会議室 ●応募資格:宮前地区内在住または在学の小学生及び中学生

●応募方法:①11月16日(木)9:00~17:00 区役所1階 地域振興課

②11月16日(木)18:30~19:30 区役所1階 地域振興課

●作品返却:11月19日(日)18:30~19:00 大会議室にて返却(入賞作品を除く)

●応募作品:【絵画部門】

	画材	備考
絵画の部	絵の具・クレヨンのみ	下書きは鉛筆のみ使用可
ちぎり絵の部	色紙・千代紙・包装紙・広告のみ	ハサミなどを用いた作品は不可
イラスト・デザイン	指定なし	指定なし

※応募規格:44cm×31cmの画用紙 規格の画用紙が手に入らない場合、事務局(宮前区役所地域振興課)までお問い合わせください。

【書道部門】

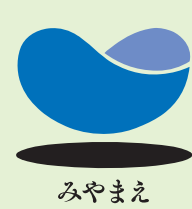
区分	課題	書体
小学1・2年	やさしい	楷書
小学3・4年	温かい心	
小学5・6年	永遠の幸	
中学生	伝統を守る	楷・行・草

※応募規格:書き初め用紙(134cm×34.8cm) または書道半紙(市販のもの)

●問合せ先:宮前地区青少年指導員会事務局(宮前区役所地域振興課) 電話:044-856-3135

### 編集後記

『あすか』第35号の発行に向け地元地域や町会、自治会、子ども会のお力添えに感謝申し上げます。4月からはほぼ通常の活動が再開となりましたが、記録的な猛暑日が続くなかでの活動となりました。次号発行に向け編集委員一同、元気が一番!異体同心の団結で取り組んで参ります。編集委員:山本友彦、子安栄美子、本田弦、蕪木英明、川村均(順不同)



No.35

川崎市宮前区 青少年指導員会 宮前地区広報誌

2023年9月30日発行 第35号

発行者:宮前地区青少年指導員会

会長 山本友彦

事務局:宮前区役所地域振興課内

TEL.044-856-3135

## お元気ですか! お元気ですか! 青少年指導員は、元気が一番!!

宮前地区青少年指導員会 会長 山本友彦



日頃より私たちの活動にご支援とご協力を頂き大変ありがとうございます。今年度より前任の岸会長の後を受け会長の任を受けました山本友彦と申します。

元気だけが取り柄の会長ですが、住んでいる地域をより元気にしていけるよう活動して参ります。

青少年指導員の活動もコロナ禍前に戻り、進めていける状況となってきました。3、4年ぶりの活動もあるため軌道にのるまで少しかかるかもしれませんが、お力添えをお願い致します。

これからも今まで同様に地域に根ざして学校、町内会、自治会、子ども会など関係団体や民生・児童委員などの育成指導者と協力しながら、行政、警察と連携をとり、地域全体で青少年を健全育成するための推進役として活動して参ります。

色々とお世話になりますが、青少年指導員一同を何卒宜しくお願い申し上げます。

## Interview

今回は野川地区の小野瀬指導員と有馬地区の千田指導員にインタビュー致しました。

Q.青少年指導員になったきっかけ動機について聞かせてください。

小野瀬指導員 近所の親しくしていただいていた先輩に『地域に役に立つことをすることはいいことですよ』と、ボランティアかじりかけの私にほめるように言ってくださったのです。その後に青少年指導員の話がありました。

千田指導員 鷺沼に転居したときに、区子連で一緒にいた勝さんに誘われたのがきっかけです。

Q.青少年指導員をされてきて一番印象に残っているイベントや出会いについて教えてください。

小野瀬指導員 沢山ありすぎて... 初めての巡回映画会で、『こどもの頃近所の広場で映画会があったけれど誰が企画して下さったのか...あの頃青少年指導員はいらしたのか...』と自分の思い出と重なったこと。

千田指導員 印象に残っていることは、子ども達の「笑顔」です。作品展で入賞して、誇らしげに笑っている顔、照れ臭そうに笑っている顔。ディスカバーでいっぱい遊んで満足した笑顔。区民祭でバルーンを貰って嬉しそうな笑顔。どの場面でも子ども達の笑顔が見られて、嬉しかったです。

また、青少年指導員さんたちと知り合えたこと、出会えたことが、宝物です。各人の得意とする分野を集めて、個々のイベントを成功させてきた指導員のみなさんに出会えたこと、そして仲間になれて一緒に活動できたことに、心から感謝しております。

## 青少年指導員合同研修会

日時: 令和5年8月6日(日) 10時～  
場所: 宮前区役所 4階 大会議室

内容: AED、応急救護訓練  
講師: 宮前区赤十字奉仕団

今回は災害時などの緊急時の負傷者への応急救護訓練を行いました。

参加者はグループに分かれ、負傷者に対応するための三角巾の利用法と、AED(自動体外式除細動器)の使用法を学びました。

三角巾は知っていても、日常では手にしたり使用する機会はほとんどないものですが、その応用法の幅広さにはあらためて感心しました。しかし実践してみると意外に難しく、日頃からの訓練が重要なことがよくわかりました。

AEDは、実際に見たり触れたりした経験がなくても、本体からの音声ガイドなどに従えば、扱いそのものは簡単に初心者でも問題なく使えます。ただし使うかどうかの判断やタイミングには知識が必要で、やはりこうした訓練や知識の習得は欠かせないものです。

応急救護は予期せぬ時に必要になるものなので、日頃より関心を持ち、機会があるたびに触れておくことが肝要だと思いました。



## 青少年指導員・PTA 地域巡回パトロール活動情報交換会

日時: 令和5年9月9日(土) 9時30分～ 場所: 宮前区役所 4階 大会議室

今回は42名が参加しました。前半は、宮前区役所危機管理担当の岡島係長による、「最近の犯罪発生傾向から」の講演でした。お話によれば2002年をピークに犯罪発生件数は減少しており、とくに刑法犯の7割を占める窃盗が大幅に減少している一方で、児童虐待や特殊詐欺のような「見えない」犯罪や、SNSに関連する犯罪は増加しており、被害を防ぐためには特に年少者とのコミュニケーションが重要だと学びました。

その後、各中学校区にわかれ、青少年指導員と小中学校のPTAがそれぞれから見たパトロールの重点区域をテーマに情報交換を行ないました。

各地区で共通した傾向として最近子どもたちが外で集まって、いわゆる「たむろする」ことは減っているとの意見が多く出ました。そのため、それをきっかけとした非行、犯罪に走ることはあまりないようです。一方で、通学時を中心とした交通安全には問題があるようです。区域内には幹線道路があり、また交通量が多いのに信号機のない道もあります。解決に向け大人たちの安全意識を高める必要もあるのではと認識しました。

日常的に顔をあわせる機会が少ないPTAの方々との対話は新鮮であり、こうした機会をもっと持てれば有意義だと思います。



## 宮前地区巡回映画会

令和5年7月～8月



◆防犯講話

本年の巡回映画会は4地区11会場で実施され、「はなちゃんとやじきたの交通安全」や「トムとジェリー」「レオ・レオニ」などを上映しました。暑い中にもかかわらず、総勢1,567名の方々にお越しいただき、大変な賑わいを見せました。また、7月29日(土)西野川小学校で実施された防犯講話では、宮前防犯連絡協議会・谷正光会長からお話を伺って、夏休みに向けて子どもたちも交通安全と防犯に対する意識が高まったと感じています。

## 響け! みやまえ太鼓ミーティング

令和5年8月26日(土)に宮前市民館で開催され、17名の青少年指導員が運営に協力しました。

